

農の力を未来へつなぐ

1P 共済金支払い状況

頻発する想定外の自然災害

3P 建物共済で確実な補償を

5P みんなのひろば

7P Kirara きらら

9P ふれあい通信

9P NOSAI掲示板

10P 山口大学農学部教授  
山本晴彦先生の

よくわかる

農業気象学講座 **Ⅳ**

裏表紙 旬の野菜クッキング

平成27年産【うんしゅうみかん】

# お支払いした共済金 106,510円

平成27年産うんしゅうみかんは表年にあたり、4～5月の気温は平年に比べて高く推移し開花時期は平年より早くなりました。8～9月の低温により着色は早まりましたが台風15号や秋雨前線による定期的な降雨により、果実の外観は黒点やキズ果の多い状況となりました。品質としては26年産と同様低糖低酸で推移しました。収穫期に入ると断続的な降雨及び高温の日々が続いたため浮皮果が多く発生しました。また、一部の園地においては猪による食害も発生したことにより支払共済金は106,510円となりました。特に田布施支所の被害は台風被害や猪の食害によるものです。

### ●平成27年産うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式

支所	加入状況			損害評価高				
	戸数(戸)	面積(a)	共済金額(円)	戸数(戸)	面積(a)	支払共済金(円)	金額被害率(%)	
本所管内	本所(吉山)	7	121.0	562,000	0	0.0	0	0.0
	佐波	8	177.0	649,000	0	0.0	0	0.0
	厚狭地区	14	311.0	523,000	0	0.0	0	0.0
東部管内	東部総合	1	10.0	81,000	0	0.0	0	0.0
	田布施	77	1,341.0	8,847,000	2	42.0	106,510	1.2
西部管内	西部総合	13	400.0	1,842,000	0	0.0	0	0.0
県計	120	2,360.0	12,504,000	2	42.0	106,510	0.9	

### ●平成27年産うんしゅうみかん 半相殺特定危険減収暴風雨方式

支所	加入状況			損害評価高				
	戸数(戸)	面積(a)	共済金額(円)	戸数(戸)	面積(a)	支払共済金(円)	金額被害率(%)	
東部管内	田布施	44	1,547.0	14,299,000	0	0.0	0	0.0
県計	44	1,547.0	14,299,000	0	0.0	0	0.0	

# 共済金支払い状況



うきかわか 浮皮果とは



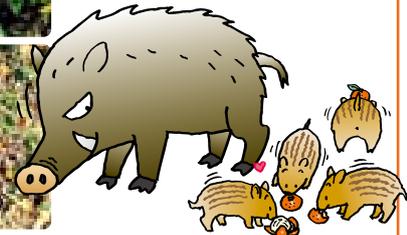
現在では浮皮を防ぐ栽培技術が進んでいます。

果皮と果肉が分離する現象で成熟期高温・多湿になると発生しやすいといわれ、温暖化の影響のひとつとして考えられています。



猪による食害

果樹共済引受の70%が周防大島町に集中。最近では猪による被害が増加傾向です。



## 平成28年産【麦 生育概況】

平成28年産麦の引受状況は昨年度と比較して面積が約138haの増加、補償金額が約7,650万円の増加となりました。麦の生育状況としては、播種以降の11月から1月にかけて暖冬傾向で推移したため、生育が極端に進んでいます。また、断続的な降雨が続いており、管理作業も難しい状況であることが推察されます。一般に、平均気温が低く、日照時間が長く、降水量が少なく推移することが麦の多収要因として重要な項目ですが、1月下旬時点において県下の気象データを分析すると上記3要素が全てマイナス方向で推移しており、今後の天候が心配されるところです。

### ●平成28年産 麦引受集計

支所	加入状況				
	戸数(戸)	筆数(筆)	面積(a)	共済金額(円)	
本所管内	本所(吉山)	96	2,775	78,428.8	313,672,442
	佐波	17	346	9,589.7	44,347,024
	厚狭地区	42	1,259	18,255.2	84,980,134
	阿東	7	220	4,006.7	1,623,152
	阿武荻	10	113	1,814.9	1,201,637
東部管内	東部総合	7	95	1,143.4	4,163,754
	田布施	18	458	8,114.6	35,726,268
	周南	7	242	2,218.8	8,016,972
西部管内	西部総合	48	1,352	26,775.0	23,706,153
	長門	7	132	3,626.2	4,330,701
	美祢	36	1,402	19,857.6	7,522,713
県計	295	8,394	173,830.9	529,290,950	



# 果樹・畑作物共済に危険段階別掛金率を導入します



新しい掛金率です。

共済掛金率の改定に伴い、果樹共済及び畑作物共済に関して平成28年度から新しい掛金率が適用されます。

通常、共済掛金率は過去の被害率を基に共済組合ごとに算出されますので、原則として、共済組合内は同じ掛金率となります。しかし、県下1組合となり、共済組合の区域も広域化したなかで見ると、組合員個々により被害率に差が生じていました。そこで掛金負担の公平性を保つために全ての組合員に一律の掛金率を適用するのではなく、個人の被害率によって段階的に掛金率を設定することが、平成28年3月8日に開催された臨時総代会において承認されました。

平成28年度引受から適用される新掛金率については以下のとおりとなります。  
※掛金率は3年ごとに改定されます。

## 果樹共済【うんしゅうみかん】

・半相殺減収総合一般方式

※掛金率の50%は国が負担

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
1類 (早生うんしゅうみかんの品種)	山口県東部	6.1
	山口県中部	3.1
	山口県西部	4.7

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	10.0以上	6.4
2	5.0~9.9	4.8
3	2.0~4.9	3.8
4	0.0~1.9	3.2
新規加入者	—	3.7

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
2類 (普通うんしゅうみかんの品種)	山口県東部	6.1
	山口県中部	3.1
	山口県西部	4.7

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	5.0以上	6.0
2	3.0~4.9	4.8
3	1.0~2.9	3.7
4	0.0~0.9	3.0
新規加入者	—	3.7

・半相殺特定危険減収暴風雨方式

※掛金率の50%は国が負担

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
1類 (早生うんしゅうみかんの品種)	山口県東部	1.8
	山口県中部	0.8
	山口県西部	1.4

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	10.0以上	1.7
2	5.0~9.9	1.3
3	2.0~4.9	1.0
4	0.0~1.9	0.9
新規加入者	—	1.0

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
2類 (普通うんしゅうみかんの品種)	山口県東部	1.8
	山口県中部	0.4
	山口県西部	1.4

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	5.0以上	1.6
2	3.0~4.9	1.3
3	1.0~2.9	1.0
4	0.0~0.9	0.8
新規加入者	—	1.0

## 果樹共済【なし】

・災害収入共済方式

※掛金率の50%は国が負担

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
区分なし	山口県	5.5

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	5.0以上	5.4
2	1.0~4.9	4.4
3	0.5~0.9	4.1
4	0.0~0.4	3.9
新規加入者	—	4.0

## 畑作物共済【大豆】

・全相殺方式

※掛金率の55%は国が負担

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
1類(白大豆)	山口県	18.6

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	20.0以上	23.6
2	15.0~19.9	20.7
3	10.0~14.9	19.1
4	5.0~9.9	17.4
5	0.0~4.9	15.7
新規加入者	—	17.5

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
3類(黒大豆)	山口県	21.8

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	15.0以上	24.2
2	10.0~14.9	20.7
3	0.0~9.9	18.6
新規加入者	—	20.2

・半相殺方式

※掛金率の55%は国が負担

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
1類(白大豆)	山口県	14.9

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	20.0以上	15.1
2	15.0~19.9	13.2
3	10.0~14.9	12.2
4	5.0~9.9	11.1
5	0.0~4.9	10.0
新規加入者	—	11.2

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
3類(黒大豆)	山口県	14.2

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	15.0以上	14.1
2	10.0~14.9	12.1
3	0.0~9.9	10.9
新規加入者	—	11.8

・一筆方式

※掛金率の55%は国が負担

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
1類(白大豆)	山口県	15.4

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	20.0以上	14.6
2	15.0~19.9	12.8
3	10.0~14.9	11.8
4	5.0~9.9	10.7
5	0.0~4.9	9.7
新規加入者	—	10.8

旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
3類(黒大豆)	山口県	15.8

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	15.0以上	13.4
2	10.0~14.9	11.5
3	0.0~9.9	10.3
新規加入者	—	11.2

## 畑作物共済【茶】

・災害収入共済方式

※掛金率の55%は国が負担

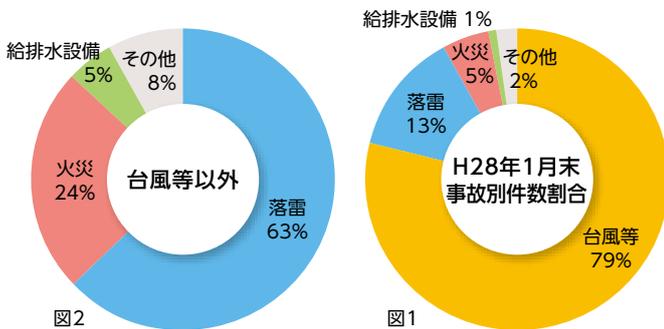
旧		
類区分	区域	旧掛金率(%)
区分なし	山口県	6.9

新		
危険段階区分	被害率の範囲(%)	新掛金率(%)
1	10.0以上	6.9
2	5.0~9.9	5.9
3	0.0~4.9	5.3
新規加入者	—	5.9



出典:国土交通省ホームページ(<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/riskportal/index.html>)

# 頻発する想定外の自然災害には 建物共済で確実な補償を



台風は毎年発生し山口県を通過しますが、昨年は広範囲に被害をもたらしました。瓦がずれる等の軽微なものから、家屋が傾き、大規模な工事が必要な損害まで多くの被害が発生し、NOSA Iでも1月末時点で4千万円の支払いを致しました。同じ地域でも被害に差があり、地形の影響なのか竜巻のような現象も見られたようです。

自然災害は予測が難しく、避けることが困難です。日本列島は想定外の自然災害が頻発する「大地変動の時代」に入っただと言われ、山口県も例外ではありません。NOSA Iの提案する建物共済は、予測不可能な災害から家族の生活を守る確実な補償制度です。

図1は1月末までの建物被害でお支払いをした事故別の件数割合です。平成27年度は台風等の事故が8割を占めています。図2は台風等を除いた残りの事故割合です。落雷が6割を占めており、やはり自然による被害が多いと判断できます。さて、自然災害は総合共済で補償されますが「落雷は火災共済でも補償されます」、満足いく支払いとならなかった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。その原因は加入金額(共済金額)によって算出される補償割合にあると思われます。

補償割合とは、建物の再取得価額に対する加入金額の割合のことです。共済金の支払い額は損害額にその割合を乗ずるため、割合が高いほど支払い金額は増えます。NOSA Iの建物共済は1年ごとに契約する短期共済です。この機会に補償内容を検討され、再取得価額までの加入をおすすめします。

(注)再取得価額とは、現在所有または管理している建物と同程度のものを、再築または取得するのに必要な金額です。ただし、加入金額には限度があります。

●建物証券で補償内容の確認をお願いします。

建物証券番号	共済種類	月	通	建物の構造		建物の延床面積(㎡)	てん補償額				共済金額(万円)	共済金額等(円)	有期月数	管理期間	建物の所在地	備考	
				基礎	柱		屋根	壁	床	天井							床下
01	火災	住宅	一般	瓦	1	116.00	○	○	○	○	1,800	1,800	14,040				

- ・火災：火災共済
- ・総合：総合共済(自然災害を含む)

未記載は、加入者の住所地と同じ  
(注)現地と相違がある場合、お支払いができないことがあります。

## 園芸施設共済

補償の拡充後、昨年の台風15号に次いで2度目の大災害(大寒波)  
38棟被害(うち積雪による全壊10棟)

# お支払いした共済金284万円

平成28年1月24日の寒気団の襲来にあわれた方から  
「さらに補償が手厚くなり安心」との意見が寄せられています。



### さらに補償が手厚くなり安心



1月末の雪害でハウスが1棟つぶれました。ハウスで野菜を作り始めて、20年以上になりますが、台風などで被害を受けたことはありましたが、雪で被害にあったのは初めてでした。31.8ミリのパイプハウスがつぶれるとは思いませんでした。園芸施設共済に加入していて良かったです。多くの共済金がもらえて助かりました。

長安 宏 さん(萩市吉部)

### 園芸施設共済の補償内容が拡充されています

自然災害に備えて、災害対策の基本となる園芸施設共済へのご加入をおすすめします。(平成27年2月から補償が拡充されました)

#### ①耐用年数の見直し

全ての型式で耐用年数が見直されました。パイプハウスの場合、施設本体の耐用年数は5年から10年になりました。

#### ②補償価額の引上げ

施設本体と附帯施設の耐用年数経過後の補償価額が再建築価格の20%から50%に引上げられ補償金額が増加しました。

#### ③復旧費用の追加

被災した施設本体と附帯施設を復旧するための費用です。(農家選択)

#### ④撤去費用の対象が拡充

被災した施設本体を撤去するための費用です。パイプハウスも撤去費用の補償対象に追加されました。(農家選択)

## 農機具共済

“春の農作業シーズン到来”

レジャツとした事は  
ありませんか?

もしものときの安心アイテムとして  
農機具共済「のうきくん」へのご加入をおすすめします。  
農機具に事故が起きた時や  
農機具の買替え、名義変更  
など異動があったときは  
速やかにご連絡を  
お願いします。



## 建物共済

建物総合共済の特約に  
保管中農産物の補償を検討中



米・麦・大豆を対象に水害・火災事故等に対応

収穫前の作物(水稻・  
麦・大豆)を補償

農作物共済  
畑作物共済

収穫後の保管中の  
農産物を補償

建物総合共済



佐波支所

杉井 嘉正さん(80歳) 米子さん(78歳)

## 夫婦二人三脚で原木シイタケ作り!

1963(昭和38)年から原木シイタケの栽培(5000本)に取り組んでいる山口市徳地の杉井嘉正さん、米子さん夫妻。杉井さんは、「原木は、毎年1000本購入し、1本につき20個程度植菌しています」と話す。10月から4月にかけて収穫し、乾燥させて、干しシイタケとしてJA等に出荷。米子さんは、「肉厚で、笠が巻いていて、全体が丸みをおびているものなど、良質なものを選別しています」と話す。「これからも夫婦二人三脚で、生涯現役で良質な干しシイタケを生産していきたい」と二人は話している。



阿武萩支所

上村 継男さん(82歳)

## 長年の夢、種牛グランドチャンピオンに!

「牛を飼い始めて、67年になります。最高賞を取ることが長年の夢でした。実現してうれしい」と阿武町奈古の上村継男さん(繁殖牛16頭)。昨年11月に行われた第63回山口県和牛共進会で上村さんの「さちゆり号(雌牛)」が種牛部門の最高賞、農林水産大臣賞(グランドチャンピオン)に選ばれた。「市場でひと目見て、この牛はいい牛になると直感しました。後姿や皮、毛の柔らかさがすばらしかったので、迷わず購入を決めました。私の目は正しかったですね。牛を飼うことは大変ですが、私は牛が好きなので、健康な限り続けていきたい」と上村さんは話す。

種牛部門  
農林水産  
大臣賞



東部総合支所

木下 敦嗣さん(29歳)

## 父の家業を継いで、若き後継者が奮闘する園芸屋さん

岩国市周東町にある園芸店「木下耕香園」。60品目100種類の花や野菜のポット苗・鉢物を栽培し、お店には色鮮やかな花々が咲き誇っている。「働く父の姿を見て家業を継ぐことを決めました」と話す木下さん。4年前から農園での仕事をスタートさせ、現在は草花の苗・鉢物の種まきから出荷までを行っている。「天候に左右され、温度管理など気の抜けないことも多いですが、とても達成感のある仕事。これからは品質を上げ、より良い単価で出せるものを作っていきたいですね」と意欲を見せている。

「木下耕香園」電話：0827-84-0988

営業時間：9時30分～17時30分 定休日：水曜日



田布施支所

山本 瑞稀さん(20歳)

### ハウスの隣のカフェ 新鮮なイチゴをどうぞ

昨年3月に光市農業振興拠点施設「里の厨」の隣にオープン。店頭には、隣接するハウスで栽培された新鮮なイチゴとイチゴをふんだんに使った手作りのマフィンやロールケーキ、ソフトクリーム、ジャムなどが並ぶ。地元産の食材を使った数種類あるジャムを選んでトッピングできるソフトクリームが好評で、「一番人気は、もちろんイチゴです。つかりのイチゴをぜひ味わってください。」とパティシエの山本瑞稀さんは笑顔でアピールする。

「ツカリベリーズ」電話：0820-48-1577

定休日：月曜日(祝日の場合は、その翌日)



周南支所

須田 浩史さん(37歳) 加弥子さん(37歳)

### 夫婦で奮闘! 地元の食材で弁当販売

東日本大震災を経験し「便利だと思っていた都会が不便に思い、小さな子どもたちのために移住しました」と話すのは周南市須金の須田浩史さん、加弥子さん夫婦。須田さん一家は平成23年8月に千葉県から移住。現在、自身が栽培している米、野菜(水稲207-ル、野菜107-ル)を用いた弁当の製造・販売をするとともに須金地区のPRにも積極的に取り組んでいる。浩史さんのモットーは無農薬・無化学肥料栽培にこだわること。今は知人の経営する店で定期的に販売したりイベント等に出店しており、今後の夢は農家民宿を営むことだという。今年中に店舗オープンを目指し夫婦二人三脚で奮闘中だ。

西部総合支所

ゆりみつ  
金村 喜光さん(72歳) 初枝さん(69歳)

### 地域の伝統守っていきたい ～下関市吉母寒干し大根

下関市吉母地区の金村さん方では名産の寒干大根(207-ル)作りを続けている。寒干大根作りは約60年前から同地区で続いており、田んぼの中に白い大根が干されている光景は冬の風物詩となっている。寒干の大根は「白太郎」という品種で、一般の大根よりも長くて大きいため収穫も一苦労という。完成した寒干大根は共同で出荷され、関西の高級料亭に出されている。

「今でもほとんど手作業で行われており、高齢化が進むなかで地域の伝統を守っていくことは大変ですが、頑張っ続けていきたいです」と話す。



## みんなのひろば



写真左が大谷さん、  
右が松尾さん

長門支所

大谷 浩子さん(43歳)

### 畜産研修中!

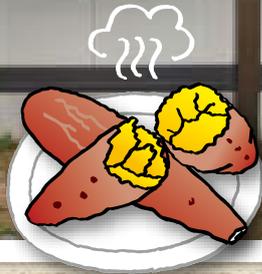
長門市の大谷浩子さんは、広島市から畜産経営を学ぶため単身移住。牛を飼いたいと思ったのは、花粉症の改善に和牛のタンパク質が良いと聞き、黒毛和牛を一昨年から食べ続けた結果、翌年の春ごろには症状が出なくなったという。大谷さんは、現在長門市油谷地区の松尾弘子さん宅で研修中。

「毎日、新しい発見が多くて楽しいです。良い牛を育てて、1頭あたりの収益性をあげながら楽しい農業を目指していきたいです」と話してくれた。

美祿支所

農事組合法人植柳ファーム

### 甘い焼芋「クイックスイート」



甘い焼き芋を手早く作りたい方、クイックスイートというサツマイモをご存知ですか? 特徴は、でん粉の糊化温度が低いため、短い加熱でしっとりと甘くなることです。

美祿市東厚保町の農事組合法人植柳ファームでは2年前から栽培に取り組んでいます。

栽培担当の柴岡寛瑛さんは「今年は自家採苗に挑戦したい」と意欲的です。柳井清治代表は「おすすめの食べ方は洗ったイモをラップで包み、電子レンジ500Wで7分程度チンするだけ。本来の甘みを味わって」と教えてくれました。

## Kirara

# きらら

休日には、  
お菓子づくりと  
犬と散歩をしています

宇部市 油利 瞳さん

市内でOLをしています。仕事のモットーは、いつも笑顔で積極的にお客様と話すことです。スポーツは、中学から大学まで、テニスをしていました。また、ドライブが好きで先日も友人と松山に女子旅行に行ってきました。今一番行きたいところは、台湾。台湾料理とショッピングを楽しみたいです。



# やまぐち散歩道

山口市

## 徳佐八幡宮参道 しだれ桜 阿東徳佐地区

### SL山口号の走る徳佐 リング園と春の桜はみごと

阿東徳佐地区の徳佐八幡宮の参道には300本以上の桜が植樹されており、毎年4月上旬から中旬に開花します。近隣地区はもちろん、県外からも多くの人が訪れ、桜を見る人たちの目を楽しませています。しだれ桜のトンネルを一度訪れてはいかがでしょうか？



### 応募方法

- ①第1問の答え
- ②第2問の答え
- ③〒住所
- ④氏名(ふりがな)
- ⑤年齢
- ⑥電話番号
- ⑦NOSAIへのご意見  
ご要望などを自由にお書きください。

52	7540002	山口市小郡下郷2276番地6
	NOSAI山口	
	「NOSAIクイズ」係	

- 官製はがきに上記の要領で記入してください。またはメール(kikaku@ymgc-nosai.or.jp)でも受け付けます。
- 締切 平成28年4月30日(土)(当日消印有効)
- 正解者の中から抽選で20名様に粗品を進呈します。(正解はNo9号で発表します)
- ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
- ※たくさんのご応募をお待ちしております。
- ※応募はがきにご記入いただいた個人情報は景品の発送、お便りの紹介のために使用することがあります。

今回はクイズが2つあります。それぞれにお答えください。

# NOSAIクイズ



第1問

果樹共済の特集で、ミカン園地で食害の被害を発生させた獣は何でしょうか。

- ①サル ②シカ ③猪



第2問

やまぐち散歩道で紹介されているしだれ桜で有名なところはどこでしょうか。

- ①戦場ヶ原公園 ②徳佐八幡宮 ③錦帯橋

前回のNOSAIクイズの答え

第1問:①45% 第2問:②昆虫

多数のご応募ありがとうございました。

# ふれあい通信

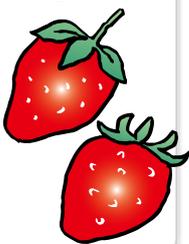
岩国市 O・Yさん 63歳



表紙の周南市八代のナベツルのどかで美しい光景です。1970年代に百羽近かったが今は渡来数が減っているとのこと。八代盆地、地域の人たちの努力もありますが、いつまでもこの光景を残したいものです。

八代地区のツルの保護は120年以上前から行われているそうです。近年は10羽程度の飛来数となっているようですが、現在も保護環境の整備のため地域の方々が努力されておりますので、以前のようにたくさんの方々のナベツルに訪れてほしいですね。

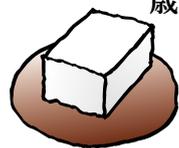
柳井市 F・Kさん 66歳



「みんなのひろば」楽しく読みました。皆さん頑張っていますね。我家の近くにもイターンで母作りをしている若い農家がいっぱいいます。農業が元氣であることは山口県が明るくなりそうです。応援します。

都会からきた方も、山口に移り住み、山口のために頑張っておられるので、山口出身の私たちも負けられませんね。一丸となって山口を盛り上げていきましょう。

周南市 O・Yさん 77歳



佐々並の町のことはよく耳にしています。豆腐がおいしく、鹿野から求めに行かれる方もいらつやいます。私も買ってきていただきましたが大豆の味がなんとも美味でした。

萩市佐々並(旧旭村)にある道の駅「あさひ」では、ささなみとうふはもちろん、明木しょうゆも販売されています。こちらも豆腐と同じく名物となっておりますので豆腐をお求めの際は是非醤油も買ってみてくださいね。

下関市 M・Kさん 72歳



よくわかる農業気象学講座で、「暖気など気象への対策の基本は田畑の記憶を記録すること」とありました。自分の田畑をしっかりと観察して「記憶を記録する」を肝に銘じておきたいと思っております。第4回目も期待いたします。

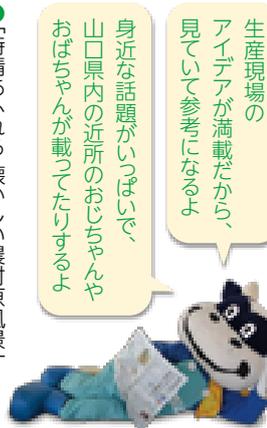
好評を博しております、山本先生の農業気象学講座は、誠に残念ではありますが、今回をもって終了となりました。山本晴彦先生ありがとうございました。また次回からは「高橋先生」が全4回で連載の予定なのでよろしく願います。

## NOSAI 掲示板

組合員様にお役立ち情報いろいろ



読んでみませんか??  
農業共済新聞!!



- 生産現場のアイデアが満載だから、見ていて参考になるよ
- 身近な話題がいっぱい、山口県内の近所のおじちゃんやおばちゃんが載ってたりするよ
- 「詩情あふれる懐かしい農村原風景」
- 「地方版も身近な情報満載です」
- 杉浦太陽さんがお子さんの「家庭菜園体験」の話題などのエッセイを掲載
- 山口県阿東地区では休耕田に「繁殖牛」を放牧
- コラム「片づけ塾」コーナー



- チッ素過多を見極める土作り「地力アップPSK肥料」
  - ホウレンソウの寒締め栽培で「フラボノイド」が増加
- 今までも、こんな記事が...などなど満載!!

購読のお問い合わせは、お近くのNOSAIまで!!  
《発行》月4回毎週水曜日発行  
《購読料》年額4,680円

# 「未来の農業は多様化。」

## 情報選択を的確に

受講される読者の立場でレポーター村上が初め書いているいろいろな質問を山本先生にお聞きしました。

◆取材 村上郁子(岩国市在住)  
山口大学 農学部教授 山本晴彦先生



「気象と農業」の関係に取り組まれている第一人者、「自然災害」「作物生産科学」「農業環境学」と研究分野は多岐にわたる。山口県の「防災会議」のメンバーとして防災の最前線で指導に当たられ、NPO日本防災士会山口県支部長も務められている。

を認識し、伝承していきたいものです。

気象・地形・地質など情報データは溢れ、災害の予想や対策もたてやすくなっています。情報の宝の山から自分の農業に必要な要素を選び出し、的確に利用していく判断力を身につけましょう。

### 3 未来の農業と気象学との関わりは？

極端気象（かつての異常気象）という条件下での農業にはリスク分散が欠かせません。露地物に限定しないで施設栽培、さらには植物工場も視野に入れ、多彩な展開をしていくべきでしょう。初期投資額とランニングコストが課題ですが、栽培空間での循環制御や太陽光利用などでは工学、食料としての健康への配慮・医療との連携も欠かせません。そのように農業を多様化させていくには大きな組織体が必要ですが、半面、現場ではベテラン農業者の経験や知恵を生かしていくことも大切です。

### 1 日本での農業の未来にはどんな可能性があるのでしょうか？

少子高齢化で国内の食物消費量は減ってきていますが、消費者が求めている品質が良くて付加価値がある農産物を多量生産し、過境期でも出荷できることが重要です。ヘルシーな和食は世界的にも注目されており、素材となる農産物は、和食文化の一端を担っているのです。

出荷方法にも工夫が必要です。特徴や魅力のある店には多少不便でも人は足を運びます。そうしたレストランとの提携等、農産物を加工・商品化して出荷していく方法も模索したいものです。また、外国人観光客の増加に対応して、農業と観光を結び取り組みも考えられます。「水田が珍しい」と喜ぶ外国人も多いので、生産と景観保全を並行して進め、環境劣化に注意しながら農業ツーリズムを進め

### 2 災害への備えと取り組み方は？

降水量が豊かな日本は水田づくりに向かっていますが、昨年9月には茨城県常総市で大規模な洪水が発生し、水田やハウスにも大きな被害が生じました。先人から洪水の被害を伝え聞いた農家では、農機具を堤防に移動させて無事でした。また、火山の噴火によりもたらされる火山灰は水はけが良く、葉タバコの生産に適していますが、反面、雲仙普賢岳（タバコ産地）周辺では数百年に一度の噴火の危険性も抱えています。つまり、平常時の農業への恩恵と突発的に起こる災害は表裏一体の関係にあります。歴史の中で気象や土地からの恩恵と災害のバランスをよく保ってきたという「災害文化」



茨城県常総市における水田の浸水被害（洪水から6日しても水田の泥水は引いていない）



農家の垣根に残る洪水の痕跡（平成27年9月16日） ← 210cm

鬼怒川の洪水による常総市の農業被害は75億円にも達し、稲作農家ではトラクター等の農業用機械に一户当たり700万円の被害が発生。昭和13、16年の水害の経験を伝え聞いていて農機具を堤防に移動させ、難を逃れた農家もあった。



野菜の水耕栽培に取り組む「アグリプラント」（下関市）



商店街の空店舗を活用してオープンした完全人工光型植物工場「ウバモクファーム」（宇部市）

## かんたんでおいしい旬の野菜クッキング

### 春の爽り「はっさく」

これから次から次へと出回る柑橘類。豊富なビタミンCが春の不安定な体調を整えてくれます。デザートとしてだけでなく、料理にも。ご紹介した寿司の他、サラダにもおすすめです。



シニア野菜ソムリエ、食育プランナー

花井 綾美

広島大学教育学部卒業。農産物の販売促進の仕事にきっかけに食と農に興味を持ち、野菜ソムリエの資格取得。農水省をはじめ県市町村、学校、企業主催の食育講演講師、野菜料理教室、TV・ラジオ、新聞コラム執筆、農家さんとのコラボレーションによる食と農のイベントなどより良い食を広める活動を行う。広島県健康大使、著書に「100万人の幸せごはん」。

さわやかな  
柑橘の香りをのせて♪

## 春のはっさくベジ寿司

### ◎材料 (4人分)

米…2合  
油揚げ…1枚  
はっさく…1個  
パプリカ黄色&赤色…各1/2  
きゅうり…1本  
青じそ…5枚  
かいわれ大根…1/2パック

### A(油揚げの煮汁)

だし…50ml  
砂糖…大さじ1/2  
しょうゆ…小さじ1  
みりん…小さじ1  
酒…小さじ1  
塩…ひとつまみ

### B(すし酢)70ml

はっさく果汁…大さじ1  
酢…大さじ4  
砂糖…大さじ3  
塩…小さじ1と1/2

### ◎作り方

- 炊飯器に米と水を控えめに入れ、昆布をのせて炊く。
- 油揚げは細い短冊状に切り、熱湯で約5分煮て油を抜く。
- 鍋にAを入れて煮立たせ、②を中火で煮汁がほぼなくなるまで煮詰める。
- はっさくは身を取りだして、ほぐしておく。
- パプリカ、きゅうりは(ご飯によく絡むよう)ごく小さなサイコロ状に切り、沸騰した湯で約10秒茹でる。青じそは千切り、かいわれ大根は根を切り落として半分切っておく。
- ご飯が炊けたらBを加えて切るように混ぜる。
- 粗熱が取れたら、きゅうり、パプリカ、はっさく、青じそを加えてざっくり合わせる。
- 器に盛り、かいわれをトッピングする。

### ◎調理のポイント

はっさくの皮を削って寿司の上にちらすと一段と香りが良くなります。他の柑橘でも代用できますが、酸味が強い品種のほうがおいしく仕上がると思います。



### 黄色の春

菜の花畑に入り日薄れ〜♪ 唱歌「朧月夜」を思わず口ずさむ春。そして陽気に誘われて、休みの日には菜の花畑を見に出かけます。黄色はいのちの輝き、春を象徴する色です。黄色に染められた大地に立つと「生きたい!」という思いかられます。郊外の小さな畑にも、そして数年前に訪れたイギリス郊外の畑(写真)にも新しい春が芽吹きます。さあ、大きく深呼吸してGO!



銭壺山より内陸部展望



霧峰神社 展望

表紙  
写真

撮影者 竹重 満憲  
(岩国市在住)

### 由宇れんげ畑

銭壺山は岩国市と柳井市の境付近にある標高540メートルの山で、山頂にある展望台は瀬戸内海の好展望地として知られている。頂上付近には自然や人のふれあいを目的とした山口県由宇青少年自然の家(ふれあいパーク)等の施設がある。山すそには段々畑が広がり、霧峰神社のある大將軍山への縦走コース等も整備されて快適なハイキングコースとなっている。

## 山口県農業共済組合

### 本所

〒754-0002 山口市小郡下郷2276番地6  
TEL 083-972-7500 FAX 083-972-1811

### 東部総合支所

〒742-0417 岩国市周東町下久原484番地3  
TEL 0827-84-0041 FAX 0827-84-0053

### 西部総合支所

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚6880番地1  
TEL 083-772-2211 FAX 083-772-2588